

◆◆◆ “東日本大震災” に対する宇陀市の対応 【第 4 5 報】 ◆◆◆ (所管：危機管理課)

7 月 1 1 日 宮城県気仙沼市に派遣される行政支援チーム第 1 0 班 2 名の激励が、市長室でおこなわれました。第 1 0 班は 7 月 1 2 日から 7 月 1 8 日までの予定で、気仙沼市民会館避難所で避難所運営支援活動を実施します。第 1 0 班のメンバーは次のとおりです。

- ⇒ 企画財政部税務課 勝田 靖 課長補佐
- ⇒ 企画財政部税務課 木戸敬一 主任 (※掲載順不同)

宮城県気仙沼市に派遣されている行政支援チーム第 9 班（今西・西川組）から業務報告のメールが着信しました。その概要は次のとおりです。

- ⇒ 気仙沼に入って 4 日が経過した。二人とも元気で、気仙沼市民会館のスタッフに助けられながら、頑張っている。
- ⇒ 活動内容は今までの班（8 班まで）と大きな変更はないが、支援本部の対応変更などによって多少の変更点が出てきている。特に食料の配食については方針が定まっておらず、流動的な状況にある。
- ⇒ 次班以降の参考のため、現時点での変更点を送る。

◆◆◆ 本日のニュース ◆◆◆ (所管：危機管理課)

7 月 8 日 県は、県議会 6 月定例会での補正予算の議決を受けて、東日本大震災で被災された東北 3 県（岩手県・宮城県・福島県）に 1 県あたり 1 億 9 2 0 万円（合計 3 億 2, 7 6 0 万円）の見舞金をお贈りすると報道発表しました。見舞金は 7 月 1 3 日から 1 4 日にかけて、荒井 県知事と国中 県議会議長が 3 県を訪問し、各県の知事又は副知事と面談して見舞金の目録を手渡します。なお奈良県は、3 月に各県 3 0 0 万円ずつ計 9 0 0 万円の見舞金を別途贈呈済みです。

奈良県は、「学生等による災害ボランティアバス」の企画提案を募集しています。詳しくは奈良県公式ホームページをご覧ください。

◆◆◆ 定時降下物や上水における放射性物質について ◆◆◆ (所管：危機管理課)

6 月 2 9 日 県は、3 月 2 3 日からおこなっている浄水の放射性物質の分析調査を、奈良県公式ホームページで公表しています。現在まで県内の浄水場及び一般家庭蛇口などで採取した試料からは放射性ヨウ素 1 3 1、放射性セシウム 1 3 7 とともに検出されていません。

宇陀市水道局蛇口で4月8日に採取した試料の分析結果は以下のとおりです。

⇒ 放射性物質：ヨウ素131 検出せず
 セシウム137 検出せず

◆◆◆ 宇陀市の義援金報告（累計額） ◆◆◆ （所管：厚生保護課）

総額22,738,028円（個人・団体：21,746,991円、義援金箱：991,037円）

※平成23年3月14日～7月8日まで

ご支援・ご協力、ありがとうございます。

◆◆◆ 東北地方太平洋沖地震にかかる奈良県の民間物資の受入状況について ◆◆◆ （所管：危機管理課）

※県の救援物資の受入れは、4月11日から停止しています。

新たな動きがあれば、その時点でお知らせします。

◆◆◆ 東北地方太平洋沖地震にかかる奈良県の住宅提供状況について ◆◆◆ （所管：危機管理課）

奈良県の東北地方太平洋沖地震にかかる住宅提供状況及び入居状況は下記のとおりです。

⇒ 県営住宅：入居可能予定戸数100戸 内) 入居決定19戸（入居人数：61人）
⇒ 市町村営住宅：入居可能予定戸数62戸 内) 入居決定 5戸（入居人数：15人）
⇒ 公的(UＲ)賃貸住宅：入居可能予定数80戸 内) 入居決定 3戸（入居人数： 6人）

⇒ 公的（雇用促進）住宅：入居可能予定数 58 戸（内）入居決定 0 戸（入居人数： 0 人）

平成 23 年 7 月 4 日 16 : 00 現在

※過去に記載が漏れていたものも掲載しています。また、配信後に情報が入ったものについては翌日以降の掲載になります。併せてご了承下さい。